

21世紀究極のクルマ改造本!

G-works

ジーワークス

サーキット全開! GT-R

S20換装スカイライン RB26・NA S&S

2013
11
定価 580円



旧車ホイール
マッチング
WORK

S54JB
+S20 E/g

フルオリ

ツーリング
便乗テスト!

レーシング
キャブレター

FCR43

GTO

ピックアップ1
2台のKP

ピックアップ2

FJ20&DR30を現代風に製作



メーカーチューン・RB26NA



←← NA 専用で作られたこのRB26は、圧縮比ももちろんNA専用だから下からトルクがありさすが2.6リッターという力強さ。ラジエターやタコ足は専用で製作される

←あえてノーマルのまま搭載されるRB26NAにはエアコン・パワステなどの補機類もそのまま搭載されるから快適の上ない

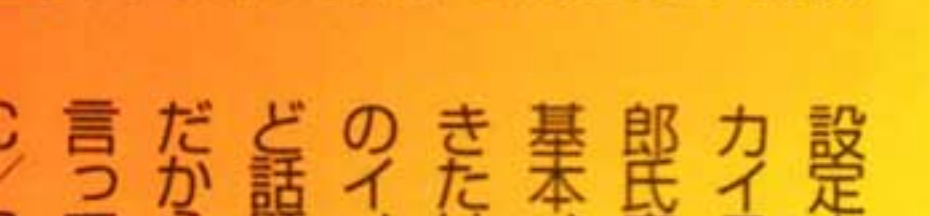
エンジン

室内

←マフラーもこの箱スカ専用で作られた50φデュアルのステンレス製。乾いたサウンドが気持ちをたかぶらせる



←メーター類は追加メーターまでもオートメーターのカーボン地という凝りよう。ステアリングステムもアルミ削り出しという拘り



↑ダッシュボードも見事にワンオフ製作され、カーボン調(下地はアルミ削り材)の雰囲気を出して、この箱スカ特有の個性を引き出している



↑リヤシートはノーマル同様に生地を貼り替えてあり箱スカの雰囲気を壊さずに、快適に乗れるのもこのクルマの特徴のひとつ

↑レカロSR3のリクライニングを装着。雰囲気は合っているのはもちろん、長距離も快適に乗りこなすにはステアリングはダットサンコンベ



足回り

→リヤの足回りも一通り手が入っており、ブレーキもディスクブレーキ化してあるので安定した効き、デフもR200が入っており下回りの仕上げも丁寧

→フロントの足回りも扁平化しオリジナル4ポットキャリパーと2ヒースベンチレーターディスクで強化



設定されていた。S&Sのライオン生みの親、櫻井眞一郎氏率いる日産直系のメーカーで基本、全国のディーラーで購入できたけれど、当時はRB26ターボのイメージが強すぎたのかそれほど話題にもならず...という感じ。だから日産が作ったRB26NAと云ってもいい完成度のエンジンをC/Pやエアコンなどそのまま箱スカに搭載。だから調子悪いわけはなく、下から上までキレイに吹け上がり、NAらしい気持ち良い加速。車体もカーボンパーツ多用で軽いからキビキビと走ってこれる。何のこつもなくキを捻ればエンジンが始動、そしてエアコンの効いた室内で渋滞も苦ではない。現代のクルマのように普段使いを箱スカでしたい、しかも他とは違うスタイルで...という人にはうってつけの仕様だよー

カーボンパーツ 多用の RB26NA搭載箱スカ

1974年式

の實力は!?



NISSAN SKYLINE KGC10

乗って見なきゃわかんねーゾ!!
石川編集長の乗って見なきゃわかんねーゾ!!

カッコ良く、速くなくてはならないチューニングカー。その姿を見ればカッコ良さはすぐに分かるけど、速さはエンジンの作りやパーツ選択、スペックなどで想像するしかない...それだけではイマイチ納得できない貴方へ、じゃ、乗ってみるか!!というノリで始まった“石川編集長の乗って見なきゃわかんねーゾ”コーナー、久しぶりにいきま〜す



ライトカバー

フェンダー オーバー ランダー



板バネ

ドラフター

←ドラフターやフェンダーミラーなどはドライカーボンとするなど、カーボンパーツを多用する



ボンネット

フェンダーミラー

外装は拘りのカーボン



チンスポ



REAR



FRONT



←トランクフードももちろんカーボン。裏にはロッキオートオリジナルを証明するロゴが。燃料タンクはステンレス製を使用する



ボディをぐるりと回ると、隙間がないくらいカーボン柄になっている。軽量ぶりはそれこそ計り知れないけど、ボディ補強とフレーム補強もしっかり行っている。前11J、後ろ13JワークCR01もカーボンボディと重なりさらに迫力を増している



SIDE

RB26NAを搭載 外観もレーシーに
どんなものだって使ってみなきゃ、良さは分からない!!という決まり文句で始まる、乗って見なきゃわかんねーゾコーナー。超久しぶりとなるこのコーナー、今回はお馴染み箱スカ!!と言ってもこれまたスーパーなクルマで、ロッキオート・渡辺社長が作ってくれた、今回はまだ9割の完成というところだけ無理言って乗せてもらっちゃいました

外観はご覧の通り、カーボンパーツを多用し箱スカの迫力がさらに倍増、エンジンもRB26NAというとてもレアなエンジンを搭載。RB26はR32GT-RからR34GT-Rなどに搭載された傑作とも言えるターボエンジンだけど、メーカー設定で唯一、R32で

協力ショップ: ロッキーオート



ポートメッセ名古屋で毎年行われる「オートレジェンド」に出品するため製作していたこの箱スカ、一か月前に無理言ってこの試乗を実現!強面の社長だけでなく、ユーザーのことを第一に考え、常に新しい提案を行いつつ、今までおつきあいのあるユーザーとの連絡も途切れないというショップの鏡のような渡辺社長。にんまり笑って頂きました!
愛知県岡崎市明大寺町字大仏 55-31
TEL0564-58-7080

ロッキーオート 渡辺社長